

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループビジョン

次世代循環型社会をリードするSolution Company。2030年をゴールに、環境と成長の好循環を実現し、社会課題を解決する。

カーボンニュートラル
2040年度達成目標

② 中長期の経営戦略

1. 事業戦略①

再生可能エネルギー・ウェアハウジング・ITアセットマネジメント
・観光事業の拡大。ICTサブスクリプションサービス推進。PFI・PP
P事業や地域金融モデル構築支援を通じた循環型サービス創出。

3. 事業戦略③

新規ベンダー・パートナー開拓と既存ベンダー連携強化。ベンダー
ファイナンス起点のダイレクト営業強化による取引深耕。

2. 事業戦略②

注力事業への戦略的投資による成長加速。ICT関連サービスの高付
加価値化と金融プロダクト領域の拡大・高度化で高収益獲得。

4. 経営基盤強化

業務デジタル化と品質効率向上。コアシステム立ち上げとDX推進。
組織作りと風土変革。コンプライアンス強化とガバナンス実効性向
上。カーボンニュートラル実現に向けた施策実行。

③ 対処すべき課題

① 経済環境の不確定性

- ・ トランプ米政権の高関税政策によるグローバル貿易への影響が不透明
- ・ 関税相互実施による世界的な貿易活動減少やサプライチェーン混乱に対応
- ・ 金融政策正常化の停滞が成長シナリオを阻害する可能性

② サステナビリティ経営の推進

- ・ TCFD提言に基づく気候変動リスク対応の実装
- ・ エンゲージメント向上や人材多様性確保を含む人的資本への投資
- ・ CSV経営とSDGsの同期による社会課題解決の強化

③ 中期計画2025の実行

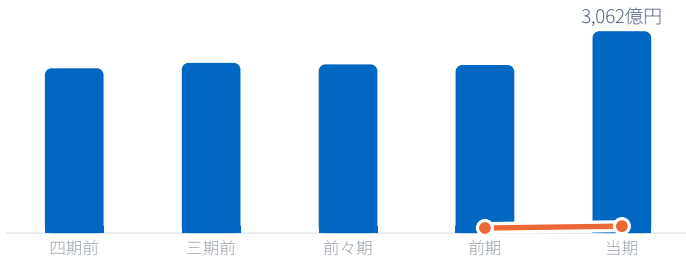
- ・ 次世代循環型サービスの創出と市場展開
- ・ リース業界2025年3月実績5兆847億円のシェア拡大
- ・ デジタル変革と組織文化改革による持続的成長基盤構築

面接で使えるポイント

- ・ CSV経営とSDGs同期による2030年ビジョン実現で、社会課題解決と企業成長の好循環を同時実現する戦略
- ・ リース業界2024年度実績5兆847億円の市場で、循環型サービス創出による新規収益機会開発に取り組む方針
- ・ カーボンニュートラル2040年度達成やTCFD対応など、気候変動への積極的な経営姿勢

証券コード 8793

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,062億円営業利益率
3.5%財務健康度
21点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 53.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
832万円

その他金融業内 13位/38社

平均年齢
44.3歳

その他金融業内 8位/38社

平均勤続
14.6年

その他金融業内 10位/38社

女性管理職
10.9%

その他金融業内 21位/27社

男性育休
83.0%

その他金融業内 14位/22社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

